



北海道本別高等学校 学校通信

陽だまり

令和5年度 第4号

令和5年7月10日発行

北海道本別高等学校

電話：0156-22-2052

文責：校長（五條政人）

真夏の本高祭、熱く、激しく、エネルギーに

ADVANCE（前進）をテーマに、第80回『本高祭』が盛大に行われました。

初日は、開祭式に続いてクラスCMが上映され、どのクラスも作品の質が高く、オリジナルあり、パロディあり、たくさん笑わせてもらいました。サンショウウオは魚じゃない、グフフッ



生徒玄関前で笑顔いっぱいの記念写真をクラスごとに撮って、高温多湿のグラウンドへ移動。

クラス対抗ダンスパフォーマンスは、暑さを吹き飛ばし、1年生も元気ハツラツに踊りまくり、2年生は小道具にも凝ってゲームの世界を再現、3年生は衣装



を揃えて学園ソング。たくさんの保護者にも見ていただき、大いに盛り上がりました。



生徒玄関ホールでは、工夫を凝らした素敵なステンドグラスが来場者をお出迎え。



午後のスタートは、LGBTQ+をテーマにした演劇を生徒有志が披露し、笑いを織り

交ぜながら、多様性を尊重することの大切さを伝えました。



2日目は、クラス対抗の合唱でスタート。1年生がこんなに上手なの！？と驚き、2年生は少ない人数でこんなに声が出るの！？とまた驚き、3年生の全身を使った表現力にまたまた驚き、トドメは





全校合唱に感動。つくづく本高生は素晴らしい

玄関前では保護者の方々が、PTA企画としてフランクフルトとかき氷を、来場者、生徒、さらに教職員にまで大盤振る舞い。汗



くの生徒や子どもたちに大好評でした。

さらに、射的、輪投げ、スマートボール、ストラックアウトなど、ゲームコーナーと化したHR教室は小学生の子どもたちも大喜び。実は、こっそり僕も景品をゲットしました。



そして、本高祭もクライマックスへ向かいます。吹奏楽部の素晴らしい

演奏とイントロクイズで盛り上がり、芸能大会では

生徒に混じって教員も年を忘れて

大ハッスル。後夜祭には松山千

春似が特別ゲストで登場し、本

高生に捧

げる歌

を絶唱。



最後は思い出ムービーで幕を閉じました。

生徒会執行部を始めとする、各係の皆さん、計画、準備、後片付け、どうもありがとうございました。お陰様で素敵な『本高祭』になりました。みんながキラキラと輝いた2日間をどうもありがとう。



校門と生徒玄関が色とりどりに

好天に恵まれた7月1日(土)、PTA厚生部の環境美化事業として、花植え作業が行われました。参加いただいた11名の保護者の方と本校教職員が仲良く、手際よく、マリーゴールドとペコニアをプランターに植え替え、本高の正門前と生徒玄関前が、赤、黄、ピンクで彩られました。



暑い日が続きますが、ボランティアクラブの皆さんと環境整備員の吉田さんが、水やりをしてくれています。

「本別高校安心メール」への登録がお済みでない保護者の方がいらっしゃいましたら、こちらから登録願います。→

【iPhone 版】



【Android 版】

